

いのまき

ホームページ <http://www.i-houjinkai.jp>
E-mail : info@i-houjinkai.jp

2012.12.1
200号

発行／ 法人 石巻法人会
広報委員会

〒986-0032
石巻市開成一番地35
(石巻ルネッサンス館1F)

TEL (0225) 93-6704

FAX (0225) 93-6705

印刷／(株)松弘堂



第 29 回法人会全国大会北海道大会

記念講演 講師：慶應義塾大学法学部教授 片山義博氏
演題：「地方の再生と日本の将来」

主 な 内 容

平成 25 年度税制改正への法人会の提言	P2,3
消費税引き上げへ法人会が求めるもの	P4
給与所得者の個人住民税は特別徴収で納めましょう	P5
胆力を養う論語の言葉ーしょんぼりするな、まだやれる	P6,7
表彰関係について、豊島法人会へ表敬訪問、 青年部会設立 20 周年事業 東ちづるの 3.11 チャリティー絵画展	P8
事業報告	P9
平成 24 年度 税を考える週間行事	P10
石巻税務署からのお知らせ	P11
新入会員の紹介及び哀悼録、行事予定、各セミナー予定	P12





増税だけに頼るのではなく、徹底した歳出削減の実施を！ 平成25年度税制改正への法人会の提言

法人会はこのほど、来年度の税制改正に向けた提言をまとめました。法人会は有史以来60年近くに亘り、毎年、提言をまとめ、政府や関係省庁に実現を求めて要望運動を続けてきています。

提言は、財政や税制に関して多岐にわたる内容で、論理的に構成されていますが、主旨を要約整理し掲載いたします。

I・社会保障と税の一体改革と今後のあり方

■社会保障制度の基本的考え方

成立した社会保障と税の一体改革関連法は、消費税率を2014年4月に8%、15年10月に10%へ引き上げることが柱となり、我が国経済にとつても今回の一体改革関連法成立はプラスに働くと思ふ。

今後の社会保障改革で最も重要なのは、給付の重点化・効率化であり、その際、「自助」「公助」という基本的理念を基に、役割分担を見直す必要がある。

年金については「支給開始年齢の引き上げ」「デフレ下で年金額を下げる仕組み」等、抜本的な施策の検討が必要である。全額税方式による最低保障年金は、限られた税財源を考慮すれば、非現実的と考える。

給付の急増が見込まれる医療分野については、診療報酬体系の抜本改革や高齢者の適正な窓口負担などが必要であり、また、薬価では後

発医薬品の使用促進を図るべきである。

生活保護給付は3兆円を超す規模に膨らんでいる。問題となっている不正受給の防止や給付水準のあり方など、制度の見直しと適正な運用が不可欠である。

■消費税引き上げに伴う対応措置

消費税は税率引き上げ実施に伴う円滑化対策や逆進性への対策については、企業の経済活動や国民生活を左右する重要な課題であり、政府には用意周到で緻密な対策が求められる。

消費税率の引き上げにあたっては、価格決定のプロセスにおいて立場の弱い中小企業が適正に価格転嫁できるよう、その実効を担保する確実な措置を講じるよう強く求める。下請法、独禁法などの法整備・監視はもろんのこと、事業者間取引に外税表示を義務化することなども検討課題となろう。

逆進性対策の一つとして「複数税率」（軽減税率）の導入

が検討事項とされているが、事業者の事務負担、税制の簡素化、税務執行コストおよび税収確保などの観点から、当面(税率10%程度までは)は単一税率が望ましい。

また、インボイスの導入については、単一税率であれば現行の「請求書等保存方式」で十分対応できるものと考ええる。

低所得者対策として「複数税率」と共に「給付付き税額控除」の導入を検討し、その導入が実現するまでの間は「簡素な給付措置」を実施するとしているが、ばらまき政策とならないよう強く求める。

■財政健全化に向けて

財政健全化目標である、①国・地方の基礎的財政収支赤字の対GDP比を2015年度半減し、20年度黒字化、②債務残高対GDP比を21年度から引き下げを着実に達成すべきである。

聖域なき歳出削減を徹底するには、①国債発行44兆円以下、②基礎的財政収支対象経費の上限71兆円——という現在の中期財政フレーム

では不十分である。社会保障を含めて各歳出分野別の削減目標を定めて達成までの道筋と工程表を明示することが必要である。

来年度予算編成では、消費税引き上げがもたらす景気への影響緩和の対応や震災対応に名を借りた歳出圧力が目立ち、消費税の税収増を当て込んだ財政規律の緩みは、厳に戒めねばならない。

■行政改革の徹底

社会保障の安定財源を確保するためとはいえ、消費税の引き上げが国民に痛みを求める措置であることに変わりはない。地方を含めた政府、さらに立法府はそのことを深く認識し、「まず隗より始めよ」の精神により自ら身を削る行政・議会の改革が何より重要であるにもかかわらず、改革の取組みは極めて不十分である。

国・地方における議員定数と歳費の削減、国・地方公務員の人員と人件費の削減、事業仕分け等による特別会計と独立行政法人の無駄の

削減を徹底すべきである。

Ⅱ. 経済活性化と中小企業対策

■法人税率の引き下げ

わが国の立地条件や競争力強化の観点から、法人税率のさらなる引き下げを行い、早期に欧州、アジア主要国並みの30%以下の実効税率を実現するよう求める。

中小法人に適用される軽減税率の特例15%を時限措置ではなく、本則化するよう求めるとともに、昭和56年以来、800万円以下に据え置かれていた軽減税率の適用所得金額を、少なくとも1,600万円程度に引き上げるよう求める。

■事業承継税制の拡充

わが国企業の大多数を占める中小企業は、地域経済の活性化、雇用の確保などに大きく貢献しており、経済の根幹を支える重要な存在である。その中小企業が相続税の負担等により事業が承継できなくなることは、日本経済に大きな損失を与える

ものである。

平成21年度税制改正で創設された相続税、贈与税の納税猶予制度は、その適用要件が厳しく設定され、積極的な利用が困難との声が多い。

社会保障と税の一体改革関連法ではその見直しが行き詰まったが、見直しの際には中小企業の円滑な事業承継を図る観点から、中小企業の実情、実態に即した税制の構築が必要である。

欧州主要国では相続税体系は多様なが、税制上、事業承継を優先させる考え方は一致しており、各種特例や優遇措置が整備されているのに対して、わが国の納税猶予制度は、欧州主要国と比較すると限定的な措置にとどまっており、欧州主要国並みの本格的な事業承継税制の創設が必要と考える。

わが国においても、事業に資する相続については、事業従事を条件として他の一般財産と切り離して課税し、非上場株式を含む事業用資産を軽減あるいは控除する制度の創設を求める。

■中小企業の活性化に資する税制措置

中小企業は、わが国経済の礎であり、また、地域経済の担い手である。その中小企業が時代や環境の変化、特にグローバル化の流れの中で、存在を確保し、社会経済への貢献を続けることができるような税制の確立が求められる。

中小企業の技術革新など経済活性化に資する、①中小企業投資促進税制、②中小企業等基盤強化税制、③少額減価償却資産の即時償却の措置は本則化するよう求める。

交際費については、これまで数次にわたる見直し改正が行われてきたが、中小企業にとつて交際費は顧客、取引先との関係維持や新規開拓に必要な支出であることから、①損金不算入割合10%の撤廃、②資本金規模に関わらず一定の損金算入を認め、③社会慣習上その支出を避け難い慶弔費で常識上相当と認められる金額(1件当たり1万円程度)については交際費課税の対象から除外するよう、見直しを求める。

宮城県法連 税制委員会

消費税引き上げ
法人会が求めるもの

消費税増税関連法案が平成 24 年 8 月に成立したことによって、消費税率が平成 26 年 4 月から 8 %、さらに平成 27 年 10 月からは 10 %へ引き上げられることになった。

これには、景気条項（附則 18 条）が設けられ、経済成長率が名目 3 %・実質 2 %の努力目標を掲げ、消費税率引き上げ前の経済状況を総合的に判断し、その「施行停止」を含め所要の措置を講ずるとしてあり、総選挙後の政権枠組みなどによつては、流動的な側面もある。

平成 24 年 10 月に、内閣府が「景気基調判断を足踏み」から「下方への局面変化を示している」と修正したこ

とで、附則 18 条発動への現実が増した。

しかし、法案成立には重きもあり、また、財政健全化と社会保障の安定財源にとつて消費増税は不可避であり、国債の信用力低下による長期金利上昇を招きかねず、日本経済の展望を失いかねない。

法人会は、消費税増税関連法案の成立を受け、建設的な提言を内外に強く伝えてきている。

無論、財政健全化と社会保障の安定財源を確保する消費税率引き上げであるとしても、広く国民に痛みを求める措置であることには変わりなく、先ずもって、地方を含めた政府自らが身を削る、徹底した行政改革



に取り組むことが欠くことができないと、法人会は主張している。

そのうえで、企業の経済活動や国民生活を左右する重要な課題であり、政府には用意周到なる緻密な対策を求めた。

まず、税率を引き上げる際には、内外の経済環境を勘案し、景気への十分な配慮が必要であることを訴えた。

そして、消費税率引き上げにあたっては、価格決定のプロセスにおいて立場が弱い中小企業が適正に価格

転嫁が実現できるように求めた。

その際、下請法や独禁法などの法整備と監視を強めることは勿論のこと、事業者間での取引に際しては外税表示を義務化することを検討すべきとした。

また、消費税引き上げ時に、最大の課題とされる、高額所得者よりも低所得者の税負担割合が重くなるといふ、いわゆる逆進性対策について、法人会は次の 2 点を主張している。

まず、本来の税率以外に、特定の物品やサービスについて軽減した税率を適用するという複数税率（軽減税率）の導入については、事業者の事務負担の軽減、税務執行コストの軽減、さらには簡素な税制といった観点から、本則としての単一税率であることが望ましいとした。

さらに、消費税負担分を低所得者に還付する措置として、給付付き税額控除の導入を検討することについ

ては、当面は、一定額の現金給付といった簡素な給付措置を講ずるよう求めた。

その場合、給付の方法や対象を十分に考慮して、ばらまき政策とならないように釘を刺した。

消費税率を平成 26 年 4 月から引き上げるためには、平成 25 年 1 月に予定されている通常国会へ消費増税改正法案を提出しなければならぬ。

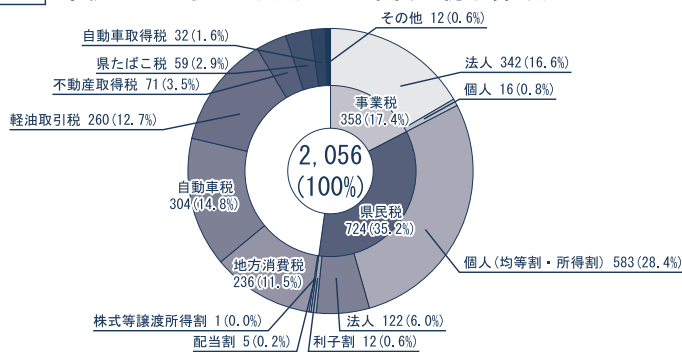
このため、新年明けから、上記の課題に対する議論が白熱していくと思われるが、法人会の提言主張が反映されることを強く願いたい。

消費増税に関連するものではないが、例年、次年度予算編成が年末に行われ、翌年 4 月からの予算執行を可能にできた。しかし、総選挙が年末に行われることによつて、遅延が危惧される。4 月からの予算執行を可能にするため、政治は全力を挙げて予算編成に取り組むことを、緊急に切望することを付言したい。

給与所得者の個人住民税は、 特別徴収 **給与天引き** で納めましょう！

県と市町村では、個人住民税の「特別徴収」を行っていない事業主の方へ、特別徴収への移行をお願いしています。平成25年度からは、特別徴収を行っていない事業主の方に対して、「特別徴収義務者」として指定を行い、給与天引きによる特別徴収を進めていきます。

図1 県税収入の状況（平成24年度当初予算額）：単位億円



個人住民税とは？

個人の市町村民税と個人県民税を合わせて「個人住民税」と呼んでいます。

個人住民税は、住民の皆さんに対する行政サービスに必要な経費を住民の皆さんに広く分担していただくための税金で、市町村が徴収しています。

個人住民税のうち、個人県民税は、宮城県県民税収入の28.4%を占める貴重な

な財源となっており、現在は震災復興のためにも使われています（図1）。

個人住民税の納め方

給与所得者の個人住民税は、事業主（給与支払者）が給与から天引きして、従業員（納税義務者）に代わって市町村に納入する「特別徴収」をすることが、法律や条例により、義務付けられています（図2）。

従業員数が少ないことや、経理担当者の業務繁忙などを理由として特別徴収を行わないことは認められません。

特別徴収への移行を

県内では、本来、事業主の方が特別徴収により納めるべき個人住民税を、給与所得者の3割の方が、自ら直接窓口に出向いて納付しているのが現状です。

このような状況を改善するために、県では市町村と共同して、特別徴収を行っていない事業主の方へ「特別徴収義務者」になるよう

図2 特別徴収による納税のしくみ ～個人住民税が給与天引きになります～

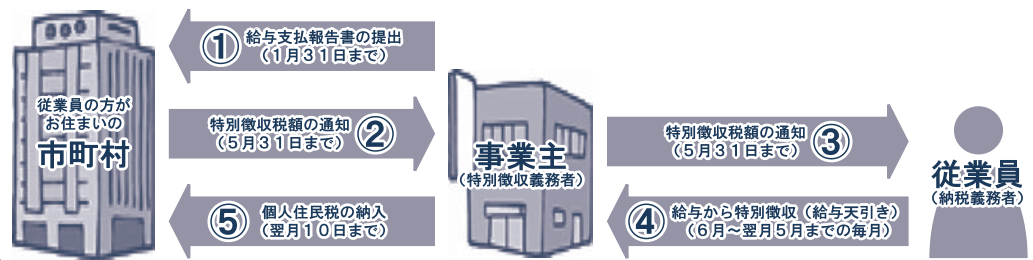
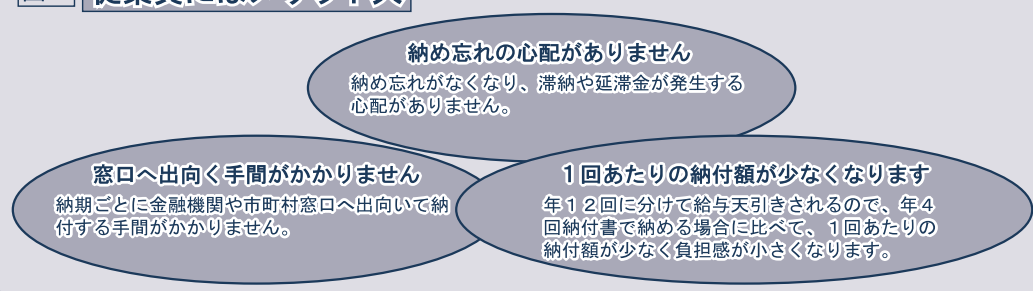


図3 従業員にはメリット大



お願いしています。平成25年度からは、県内市町村で特別徴収義務者指定の手続きを進め、特別徴収への移行を進めていきます。特別徴収することにより、従業員の方には、納税のた

めに窓口へ出向く手間がなくなるなどのメリットがあります（図3）。事業主の方にも、従業員の方にも、特別徴収についての御理解と御協力をお願いします！

特別徴収の制度に関すること

県税務課 TEL 022(211)2326
<http://www.pref.miyagi.jp/zeimu/>

特別徴収の手続きに関すること

従業員がお住まいの市町村
（個人住民税の課税担当課）

胆力を養う

論語のことば

オフィスハセガワ 風土刷新コンサルタント 長谷川 孝幸

しょんぼりするな、まだやれる

●昔を思えば怖れるものはない

孔子は苦勞人であった。

孔子イコール学者というイメージが一般的ですが、そもそも孔子は困窮辛苦の人であったのです。

吾少也賤 故多能鄙事

(吾 少きとき賤きなり 故

に鄙事に多能なり) 子罕篇

孔子の幼少期から青年期というのは、

① さほど豊かではない農家の育ちであれこれの作業や家事を進んで行なわなければならなかった。

② 障害のある異母兄に代わり一家を支える必要があった。

③ 学問を志し学問に秀でていたけれど農民出身の孔子には後ろ盾がなく世に出るチャンスに恵まれ

なかった。

④ 孔子の理想を受け入れる政治的土壌が故郷に備わっていなかった。

⑤ 中年期以降も生活の安定はなかなか確立しなかった。

というような背景があり、順調に青春を送った訳ではないのです。

孔子にはそういう中を生き抜いてきたという自負があったと思われます。

温室育ちのプリンスとは違う、自分は艱難辛苦を乗り越えてきたという体感的な自信が孔子にはあったのです。

したがって「論語」というものは、苦しい春秋を戦って生きてきた一人のコン

サルタントの大サクセスストーリーであると見てよいでしょう。

孔子がなぜ信念を貫くことができたのか。

それは失うものが何もない、上を向いて歩くしかなかったからです。

昔を思えば、学者として、政治家として、教育者として、公人として、困難にぶつかっても怖くなかったの

です。

自分は百姓に生まれ百姓の暮らしをしてきた、だからどんな中でもやり直せるという楽天的な側面もあったのでしょう。

「鄙事(雑用や野良仕事などの「賤しい」とされること)に多能なり」という言葉は「俺はどうやったって生きていける」という、ものすごい自信の宣言です。

●「あるべき姿」が実現されればよい

孔子は現実主義者だった。

これもピンとこないかもしれませんが、

子曰 知者不惑 仁者不憂 勇者不懼

(子曰く、知者惑はず 仁者憂へず 勇者懼れあらず) 子罕篇

ものを知っていれば迷う

ことはない。

人間性が確立していれば必要以上にがっかりしない。

前向きでプラクティカルであれば怖いものはない。

これも孔子が自らの体験から心底思ったことなのでしょう。

困難を乗り越える、特に

若い時代の困窮を乗り越えるというのは、いくら孔子でも大変だったはずですよ。当然、試行錯誤があったでしょう。

そして行き着いた結果としてののが、この教えなのです。

苦しいとき、私たちは一刻も早く現状が打開されることを願います。

「原因自分論」で発想することができにくくなります。

そして環境を責め運命を恨み、先行きを怖れます。

しかし私たちは「こつこつとあるべき姿を実現することが問題解決の妥当な道筋」であることを頭ではわかっていきます。

なのに、あるべき姿の実践よりも速効性の高い特効薬がないか探します。

孔子の時代もそうだったのでしょ。

政治も経済も安定しなかった当時、ただただおろろする人が少なくなかったのでしょう。

しかし孔子は「あるべき姿をこつこつ実践し、きちんと力を蓄えなさい」と言ったのです。

わかっていたのです、孔子はそれが近道であるというのを。

・知者不惑……テクニカルスキルが備わっていれば正しい行動がとれる
・仁者不憂……ヒューマン

●カッコつけんなよ？

孔子は、やはりしたたかです。

子曰 士志於道 而恥惡

衣惡食者 未足与議也

(子曰く、士の道に志すに悪衣悪食を恥ず者は 未だ与に議するに足らず) 里仁篇

何かやろうという心意気があるというなら、ファッションやグルメに腐心して生活レベルに不平を言っているようでは、話にならない。

耳が痛いことです。役人の家に育ちましたか

スキルが高い人は心豊かに暮らしていける

・勇者不懼……コンセプトユアルスキルが高ければポジティブに進める

みなさんいろんな本で読んで、あるいはセミナーに出て、こんなことはよくよくおわかりだと思います。

これは実は大昔に孔子も言っていたことなのです。

だらしないと、孔子は言い切っています。

私たちが今、怖れているのは、「餓死」でしょうか？

商売が厳しいという人は少なくないでしょうが、餓死レベルの切実さなのでしょうか？

暮らしのレベルが下がることへの漠然とした不安なのではないでしょうか。

確かに今の景況は暗い。個人事業主の私は毎日毎日が自転車操業です。

それでも心の底にある怖れは「餓死」ではなくて「自分の衣食住のレベルが下がることへの不安」です。

孔子にしてみれば愚かしい奴です。

暮らしのレベルが少々下がることを怖れずに、こつこつ働くことができれば、心安らかで、しつかり仕事ができるのではありませんか？

これは私たちお互いが、やはり孔子から学ばなければいけないことです。

●胆力ということ

今回のテーマは「胆力を養う」ということですが、胆力などというものは決意すれば養えるものではないと私は思っています。

成功の基本形を押さえて行動しなければ胆力なんて単なる根性論です。

しかし「論語」は、二千年五百年風化しなかった成功の基本形です。

どうか拾い読みでよいです。すから目を通していただきたいのです。

重ねて申し上げますが、孔子はしたたかな苦勞人です。「論語」はしたたかな苦勞人の体験談です。

だから、今ちよつと苦勞している人の参考になるのです。

したたかな人のやり方をまねてしたたかになる、こ

しほなめて
暮らしを忘るなよ
いまはさかなで飯をくふとも

胸を張って仕事をしましょう。それが胆力です。

長松日扇上人

表彰
関係

平成24年度 納 税 表 彰

☆納税表彰受賞者

石巻税務署長表彰

当会常任理事 近江 恵一
当会常任理事 鈴木 敬幸

☆東北六県連会長表彰

当会副会長 千葉 政武
当会副会長 西條 利市

以上の方が受表彰しました。

平成24年度 納 税 表 彰 式



公益社団法人 豊島法人会へ表敬訪問



青年部会設立20周年事業

東ちづるの 3.11 チャリティー絵画展

トーク&
パフォーマンス&
チャリティサイン会

平成 24 年 10 月 27 日
～ 11 月 7 日まで
絵画展実施



平成 24 年 11 月 4 日 トーク&パフォーマンス&チャリティサイン会



事 業 報 告

1 日で分かる 経理の実務



日時：7 月 24 日(火)
午後 1 時 30 分～
会場：石巻グランドホテル
講師：(株)日本マネージメントリサーチ講師
林 忠 史 氏

雇 用のミスマッチ を解決する トラブル防止法



日時：9 月 13 日(木)
午後 1 時 30 分～
会場：石巻グランドホテル
講師：(株)日本マネージメントリサーチ講師
假 谷 美 香 氏

お 店と地域が輝く おもてなし



日時：10 月 15 日(月)
午後 1 時 30 分～
会場：石巻グランドホテル
講師：(株)日本マネージメントリサーチ講師
黒 田 美 佳 氏

“簿 記実務講座” 6 回シリーズ



日時：10 月 9 日(火)～ 25 日(木)
午後 6 時～
会場：かほくホール
講師：東北税理士会石巻支部所属
税理士 山 本 英 寿 氏
河南桃生支部主催



「 楽 天イーグルス 観戦バスツアー」

日時：9 月 22 日(土)
会場：クリネックススタジアム

税 務研修会

日時：10 月 4 日(木)
会場：石巻グランドホテル
講師：石巻税務署
法人第 1 部門担当官

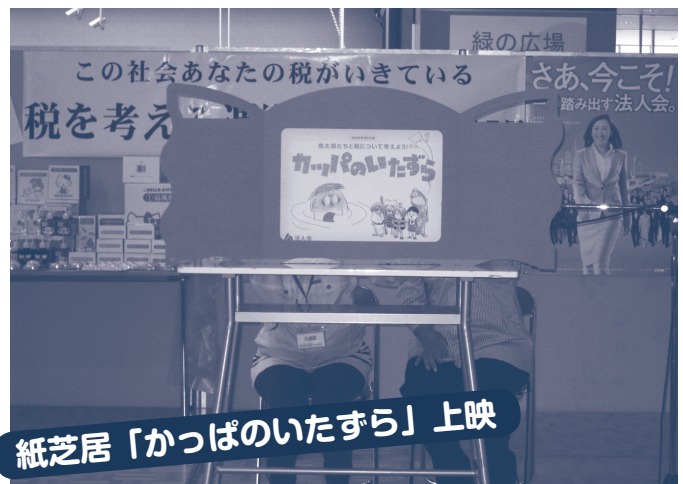




**平成 24 年度
「税を考える週間行事」**
11 月 11 日～ 17 日

テーマ：「税の役割と税務署の仕事」
日 時：平成 24 年 11 月 11 日(日)
会 場：イオンモール石巻

社団法人石巻法人会青年部会・女性部会主催



東日本大震災に係る雑損失の繰越控除を受ける方も
国税庁ホームページで確定申告書を作成できます。

作成した申告書は、税務署に郵送又は窓口へ提出してください。
e-Tax（電子申告）による提出もできます。（事前の届出が必要です。）

- 1 所得金額や
所得控除額が
わかる書類
【源泉徴収票や
社会保険料控除
証明書など】
- 2 前年分の確定申
告書の控え又は
更正通知書

音声案内に従い、「0」番を選択すると電話相談センターにつながります。

哀悼録

六月十九日	東北総合サービス(株)	代表取締役 今野 義輝殿 訃	今野 駒吉殿 逝去
六月二十六日	大和建設(株)	代表取締役 和田 純大殿 訃	和田 伸一殿 逝去
七月二日	(有)鹿妻産業	代表取締役 阿部 綱吉殿 訃	阿部 喜美子殿 逝去
七月十五日	(株)狩野緑化建設	代表取締役 狩野 裕司殿 訃	狩野 順司殿 逝去
七月二十二日	(有)ヤマサ佐々木産業	代表取締役 佐々木 康雄殿 訃	佐々木 康殿 逝去
七月二十九日	(株)コバヤシ製作所	代表取締役 佐々木 康雄殿 訃	小林 茂男殿 逝去
七月二十六日	(株)ヤマホン	代表取締役 山本 丈晴殿 訃	山本 京子殿 逝去
七月三十日	(有)マルヒテ今野鉄工所	代表取締役 高橋 雄治殿 訃	今野 秀夫殿 逝去
八月二十日	(株)まるたか水産	代表取締役 内海 将幸殿 訃	高橋 民雄殿 逝去
九月八日	(有)うつみ	代表取締役 相澤 勝殿 訃	齋藤 磨殿 逝去
九月十六日	(有)相澤工務店	代表取締役 小岩 繁夫殿 訃	相澤 たつ子殿 逝去
九月十七日	(有)小岩興業	代表取締役 遠藤 祐二郎殿 訃	小岩 さた子殿 逝去
九月三十日	富士國物産(株)	代表取締役 尾形 清雄殿 訃	遠藤 かつ子殿 逝去
十月七日	天祐丸冷凍冷蔵(株)	代表取締役 若生 保彦殿 訃	尾形 孝三殿 逝去
十月十四日	若生工業(株)	代表取締役 松本 賢殿 訃	若生 幸子殿 逝去
十月二十六日	(株)石巻精機製作所	代表取締役 伊藤 健一殿 訃	松本 光子殿 逝去

会 員 紹 介

(株)フロンティア	代表取締役 阿部 圭一	石巻市新橋
(株)エスメディアック	代表取締役 阿部 真也	石巻市中里三丁目
(株)シマダ設備	代表取締役 嶋田 龍	石巻市鹿妻南二丁目
(株)多田工業	代表取締役 多田 賢	石巻市流留字家の前
(有)ジョナローザ	代表取締役 佐藤 光一	石巻市中央一丁目
(有)マルハル熊谷商店	代表取締役 熊谷 合しげ	石巻市渡波町二丁目
(株)アベ電設工業	代表取締役 阿部 吉昭	石巻市日和が丘二丁目
(株)泉産業	代表取締役 藤田 忍	東松島市矢本字蜂谷浦
(株)Work千葉	代表取締役 千葉 麻由良	石巻市中里六丁目
(有)ヤマイ運輸	代表取締役 伊藤 忠文	石巻市鹿又字学校前
(株)たんぽぽ	代表取締役 伊藤 泰広	東松島市赤井字中新丁
(株)そうじ屋みかわ	代表取締役 三川 栄治朗	石巻市鹿又字中山
(株)海心フーズ	代表取締役 細川 和寿	石巻市松並一丁目
(株)田伝むし	代表取締役 木村 純	石巻市和潤字清水
(有)ワールドカラー写真	代表取締役 遠藤 洋治	石巻市駅前北通り
(株)福祉らぼーる	代表取締役 笹谷 真由美	東松島市矢本字下浦
(株)櫻工房	代表取締役 伊藤 健一	石巻市大街道四丁目

行 事 予 定 (12/1~)

12月 3日 (月) 納税表彰者祝う会	18時	八幡屋
12月 4日 (火) 女性部会 税務研修会	14時	石巻グランドホテル
12月10日 (月) 第4回正副会長会議	12時	石巻グランドホテル
12月11日 (月) 県連第3回事務局長会議	10時30分	県連事務局内会議室
12月11日 (月) 県連第4回事務局職員研修会	12時	新仙台ビル 3階会議室
12月12日 (水) 女性部会 役員会	14時	石巻ルネッサンス館
12月14日 (金) 広報誌等封入作業		
12月14日 (金) 青年部会忘年会予定	19時	仙台市内
12月15日 (土) インフルエンザ予防ワクチン接種	9時	石巻ルネッサンス館
12月18日 (火) 県連安間専務理事送別会		
12月21日 (金) 女性部会 フラワーアレンジメント教室	14時	かほくホール
1月 5日 (土) 新年祝賀会 (主催:石巻市/石巻商工会議所)	17時	石巻グランドホテル
1月 7日 (月) 税務署長との新年懇談会	10時	石巻税務署
1月16日 (水) 県連合同委員会		
1月23日 (水) 全法連新年賀詞交換会		
1月25日 (金) 新春講演会並びに新年賀詞交換会	15時	石巻グランドホテル
2月 6日 (水) 県女連部会長会議	12時	
2月 6日 (水) 法人税務大学講座 (8日までの3日間)		
2月13日 (水) 県連公益会計相談会	14時	宮城県連事務局 会議室
2月22日 (金) 県女連第3回連絡会		

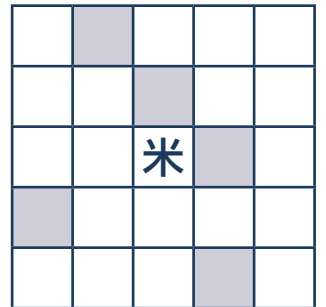
各セミナー予定

- ・これだけは知っておきたい商取引に必要な法律知識 2月下旬
- ・健康セミナー 2月下旬
- ・新入社員講座 3月上旬

他講習会、会議等の日程は決まり次第随時お知らせいたします

《漢字を使ったクロスワード・パズル》

今年は4年に1度のアメリカ (米国) 大統領選挙があります。そこで、米国の「米」の字の音読み (ベイ) と訓読み (コメ) をヒントにクロスワード・パズルを解いてください (タテ・ヨコのカギは順不同です)。



◇法人会は「決められない政治からの〇〇〇〇〇、政治機能の回復」を求めています

◇外形

◇言うことありません=ノー〇〇〇〇

◇医者に診てもらう人

◇「〇〇より量」という人もいますね

◇粗末な布団を〇〇〇〇布団といいます

◇「三の〇〇」まである年は火事が多い?

◇「〇〇にかじりついて…」

◇ひしゃくの形をした〇〇〇七星

◇二つのものにはさまれた部分

◇七五三のお参りに〇〇〇〇〇を持った子供たち

【作者略歴】

藤木順平 (ふじき・じゅんぺい=本名・藤田順一)。
フリーランライター。1976年早大理工学部卒業。

◆解答を書いたクロスワードを切り取るかまたはコピーして、ハガキに貼って、住所・氏名・連絡先をご記入いただき、法人会事務局へお送り下さい。正解者の中から抽選で3名の方に図書カード1000円分を、5名の方にエスタの商品券1000円分をプレゼントいたします。〆切は1月末日までとさせていただきます。

《ハガキ送り先》

〒986-0032 石巻市開成 1-35 石巻ルネッサンス館内
石巻法人会 クロスワード係